



## 巻頭言

札幌南一条病院 院長  
工藤 靖夫



当院では、平成16年より病院機関紙として“南一条★腎臓通信”を発刊して参りました。今回5年を経過して、ひとつの区切りとして、総集号を編集することと致しました。

これまで、腎臓疾患に対する時々のトピクスや当院での取り組みも含めて情報発信して参りましたが、近年ではCKD（慢性腎臓病）という概念も広く一般市民に浸透してきており、本誌が啓蒙活動の一翼を担ったかと自負しております。

これからは、CKDを含めてますます一般内科医と専門医のコラボレーションが重要性を増してくると思われます。地域の中で、患者さんへのより良い医療提供に、当院も続けて参画できることを期待しており、皆様方のご指導・ご協力を改めてお願い申し上げる次第です。